

託された未来をひらく



三井住友トラストグループ

三井住友トラストグループ

個人投資家向け 会社説明会

証券コード

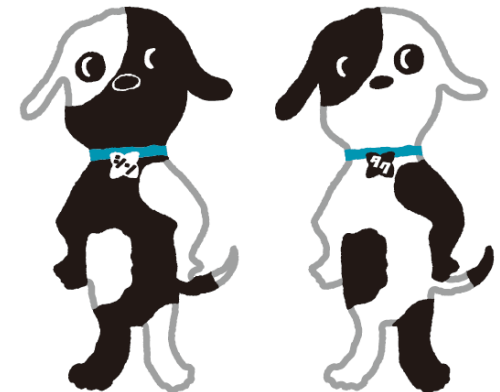
8309

26年2月

1. 三井住友トラストグループについて

2. 業績／株主還元方針

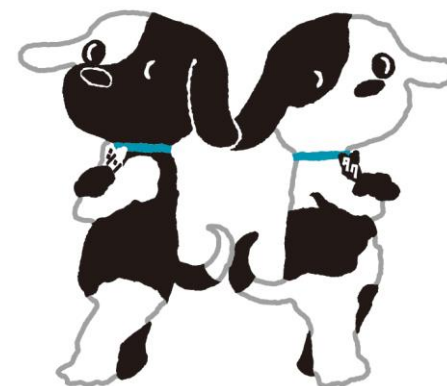
3. ビジネス紹介／成長戦略



1. 三井住友トラストグループについて

2. 業績／株主還元方針

3. ビジネス紹介／成長戦略



三井住友トラストグループの紹介



三井住友信託銀行

人生を楽しむことに定年はないですよね。

一人ひとりの
人生ファイル

信託には、幸せの数だけ答えがある。  三井住友信託銀行

資産の話は難しいって
思う方ほど、お話ししませんか。

一人ひとりの
人生ファイル

信託には、幸せの数だけ答えがある。  三井住友信託銀行

企業広告ポスター(佐藤浩市氏、木村文乃氏)

三井住友トラストグループの紹介

資産運用



三井住友トラスト・アセットマネジメント



*1

インターネットバンク



*2

NTTドコモとの共同出資

富裕層向け



UBS証券との共同出資

資産管理



日本カストディ銀行

クレジットカード



ダイナースクラブカードを展開

個人向け不動産仲介



*1: 日興アセットマネジメント(株)は2025年9月1日より商号を「アモーヴァ・アセットマネジメント(株)」に変更しました

*2: 住信SBIネット銀行(株)は2026年8月3日より「(株)ドコモSMTBネット銀行」に商号変更することを予定しております

三井住友トラストグループの概要

会社情報*

上場取引所	東証プライム、名証プレミア
証券コード	8309
単元	100株
株価	5,526円
時価総額	3.8兆円
予想配当利回り	3.07%

財務指標

総資産額 (25年9月末時点)	82兆円
信託財産残高 (25年9月末時点)	269兆円
実質業務純益 (25年度予想)	3,700億円
親会社株主純利益 (25年度予想)	2,950億円
自己資本ROE (25年度予想)	9%台前半

*: 2026/2/9基準

信託銀行を中核とする金融グループ

- 信託銀行同士の統合で2011年に誕生した、国内で唯一上場する信託グループ
- 他の金融グループと異なり、信託関連ビジネスを成長戦略の軸としている点が特徴



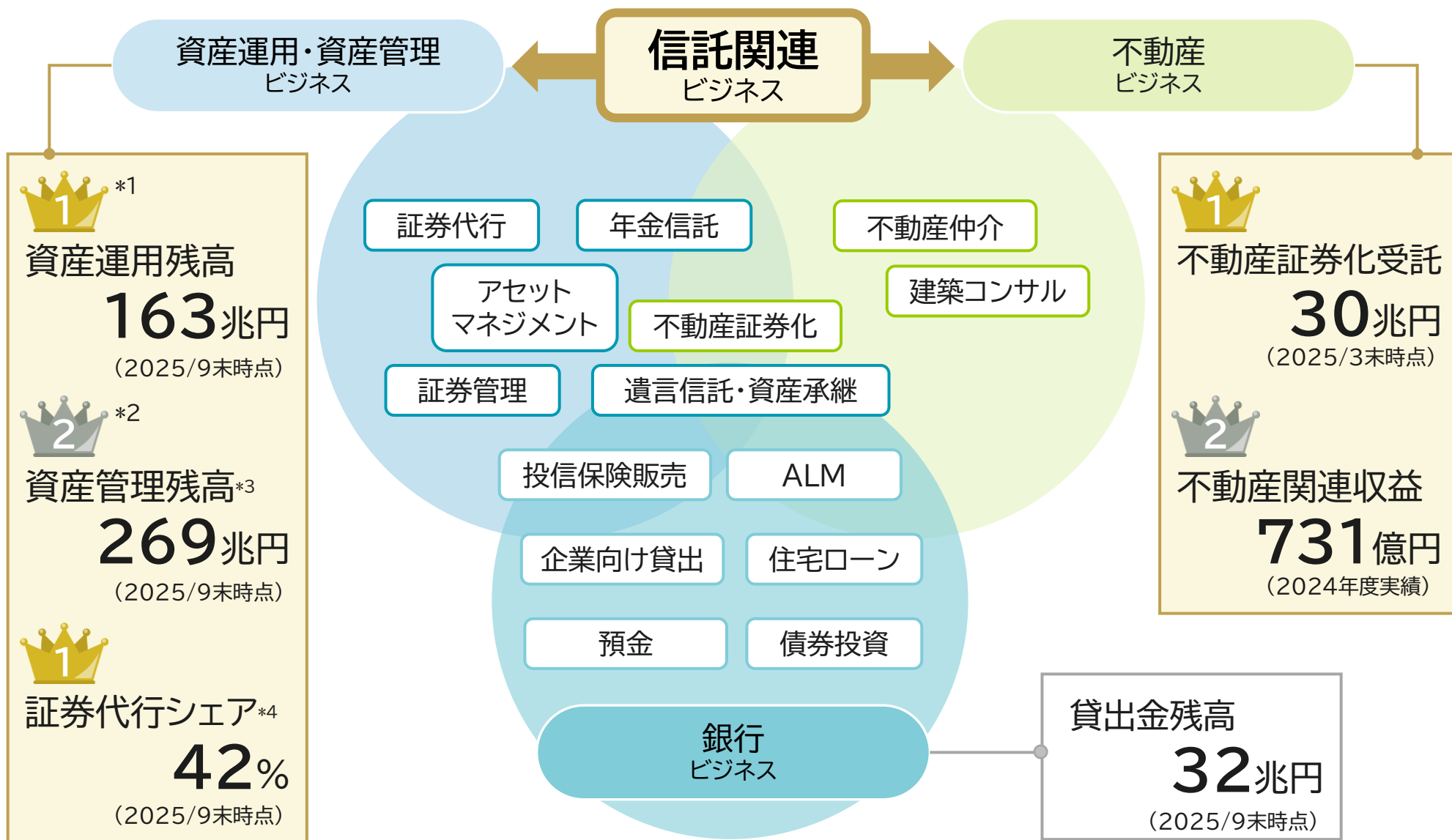
地方銀行との比較

- 取り扱える業務の幅が広い
- 国内外で幅広く展開
- 信託機能を供給することで協力し合う関係

メガバンクグループとの比較

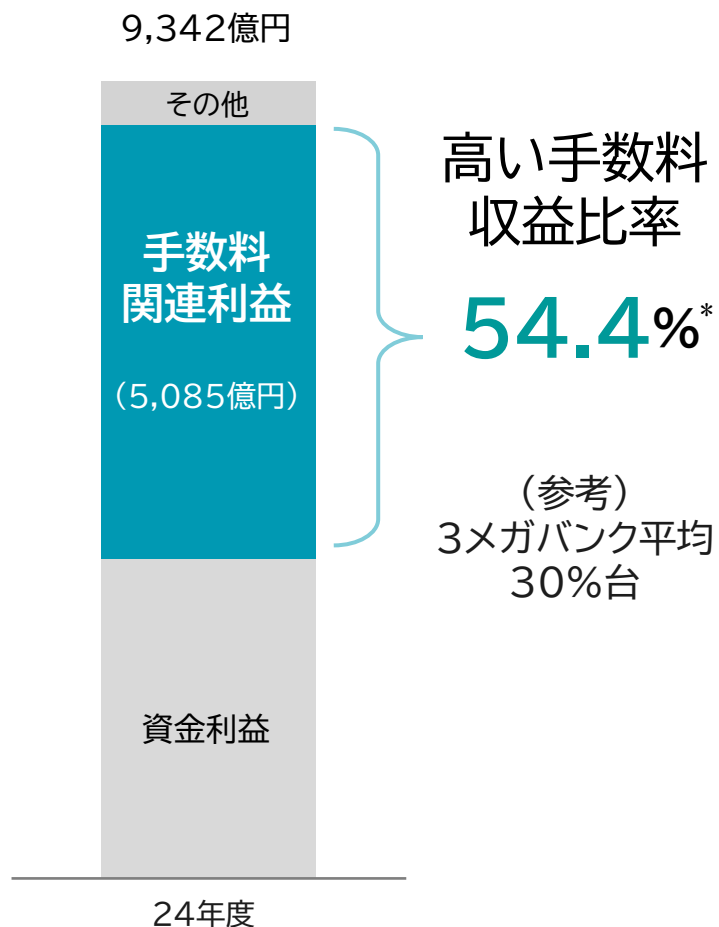
- 信託関連ビジネスの占めるウェイトが高い
- 長期運用目的や富裕層のお客さまが多い
- 大企業向けの貸出が中心
- 高い手数料収益比率と収益の安定性

幅広いビジネス展開



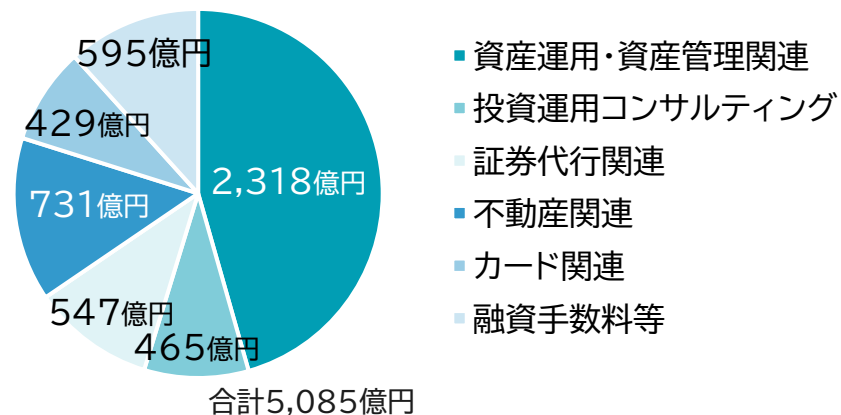
*1: 2024/12末時点 *2: 2025/3末時点 *3: 信託財産残高。資産管理専門信託銀行は信託財産に多くの再信託受託分を含むため除外 *4: 管理株主数ベース

安定的な収益構造

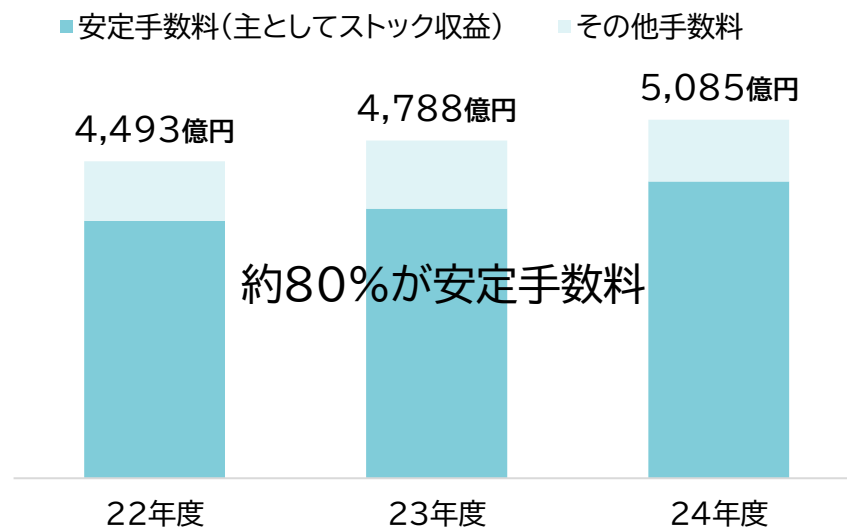


*: 連結業務粗利益に占める手数料関連利益の割合

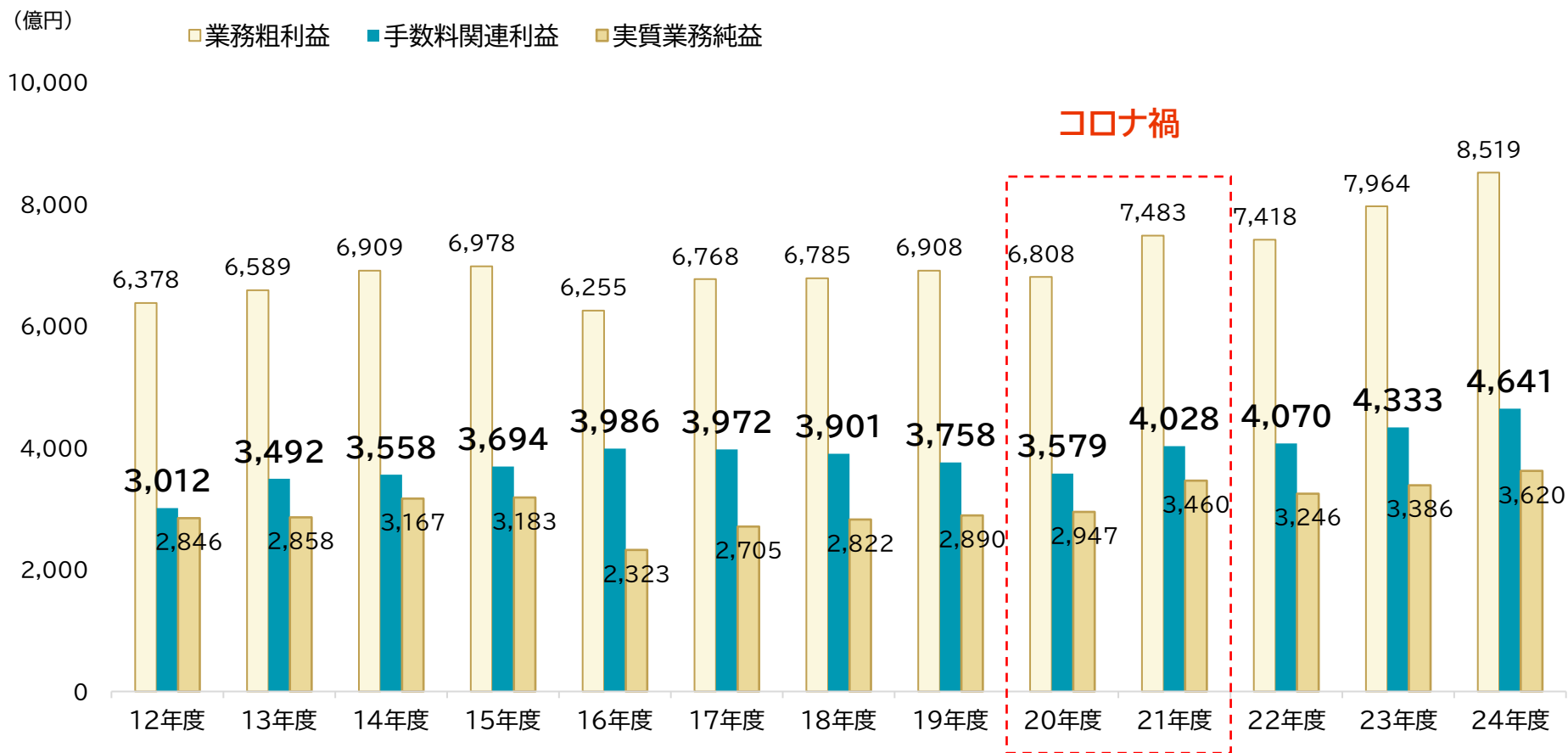
多様なビジネス展開による安定性(ビジネス別の内訳)



ストック収益による安定性(性質別の内訳)



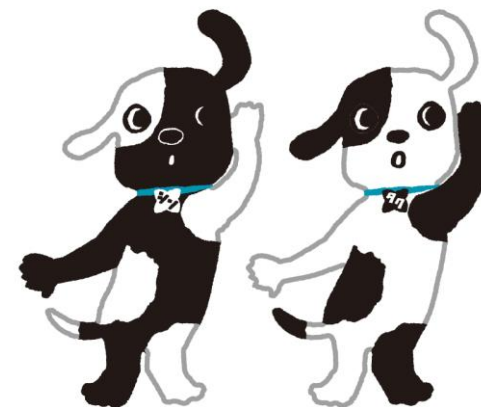
高い手数料収益比率を背景に、収益も安定的に推移



1. 三井住友トラストグループについて

2. 業績／株主還元方針

3. ビジネス紹介／成長戦略



昨年11月に利益・配当予想を上方修正

利益成長

親会社株主純利益

2,800億円



2,950億円

期初予想比+5.3%

株主還元

1株当たり配当金(普通配当)

160円



170円

期初予想比+6.2%
前年度比+17.2%*1

資本効率

ROE

8%台後半



9%台前半

前年度実績 8.3%

(参考)自己株式取得:25年5月に続き、11月にも300億円*2の実施を公表。今年度累計で600億円実施済

*1: 記念配当を除く *2: 25/9末時点の発行済株式総数に対して1.6%の規模

25年度業績の進捗 ～第3四半期の状況について～

(億円)	25年度 通期予想 (上方修正後)	25年度 第3四半期実績
実質業務純益	3,700	2,967
与信関係費用	△200	△40
株式等関係損益	800	751
親会社株主純利益	2,950	2,666

利上げにより金利収益拡大
手数料関連ビジネスも好調

与信関係費用は低位で推移

政策保有株式の順調な削減

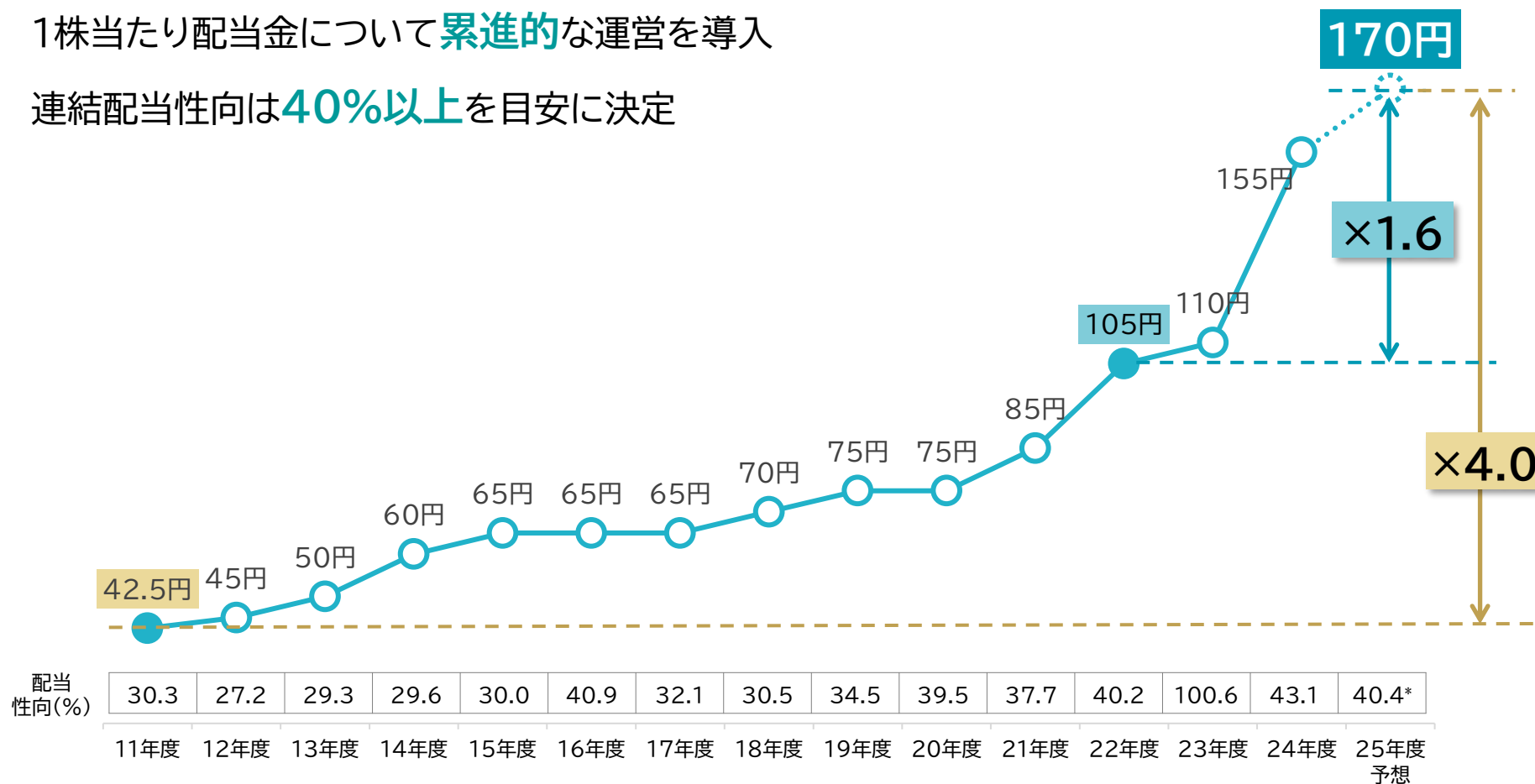
進捗率 **90%**

資本政策 ～ 配当～

配当方針

1株当たり配当金について**累進的**な運営を導入

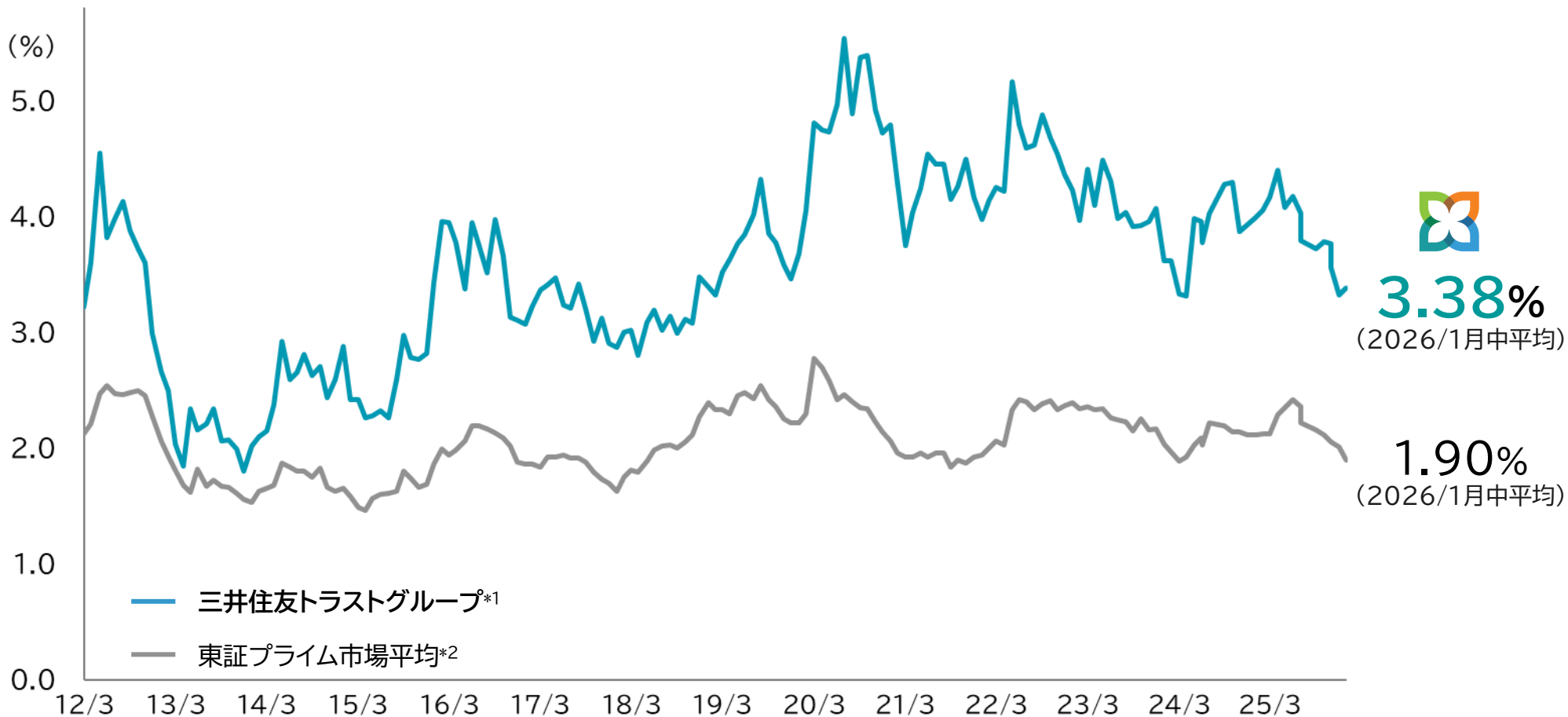
連結配当性向は**40%以上**を目安に決定



*: 公表済自己株式取得の消却予定考慮後

配当利回り

安定性 × 市場平均を上回る
高い配当利回り



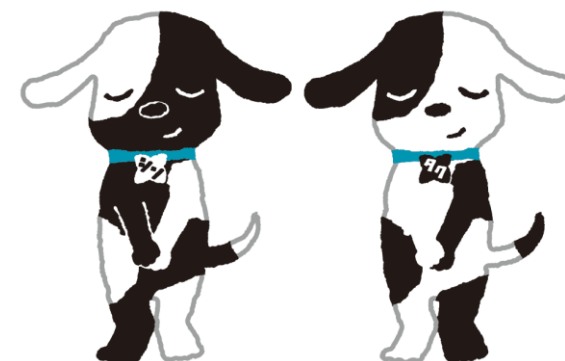
*1: Bloombergデータより当社作成。月末時点の配当利回りを記載

*2: 日本取引所グループ統計情報より当社作成。月中加重平均の配当利回りを記載。2022年3月以前は東証第一部平均

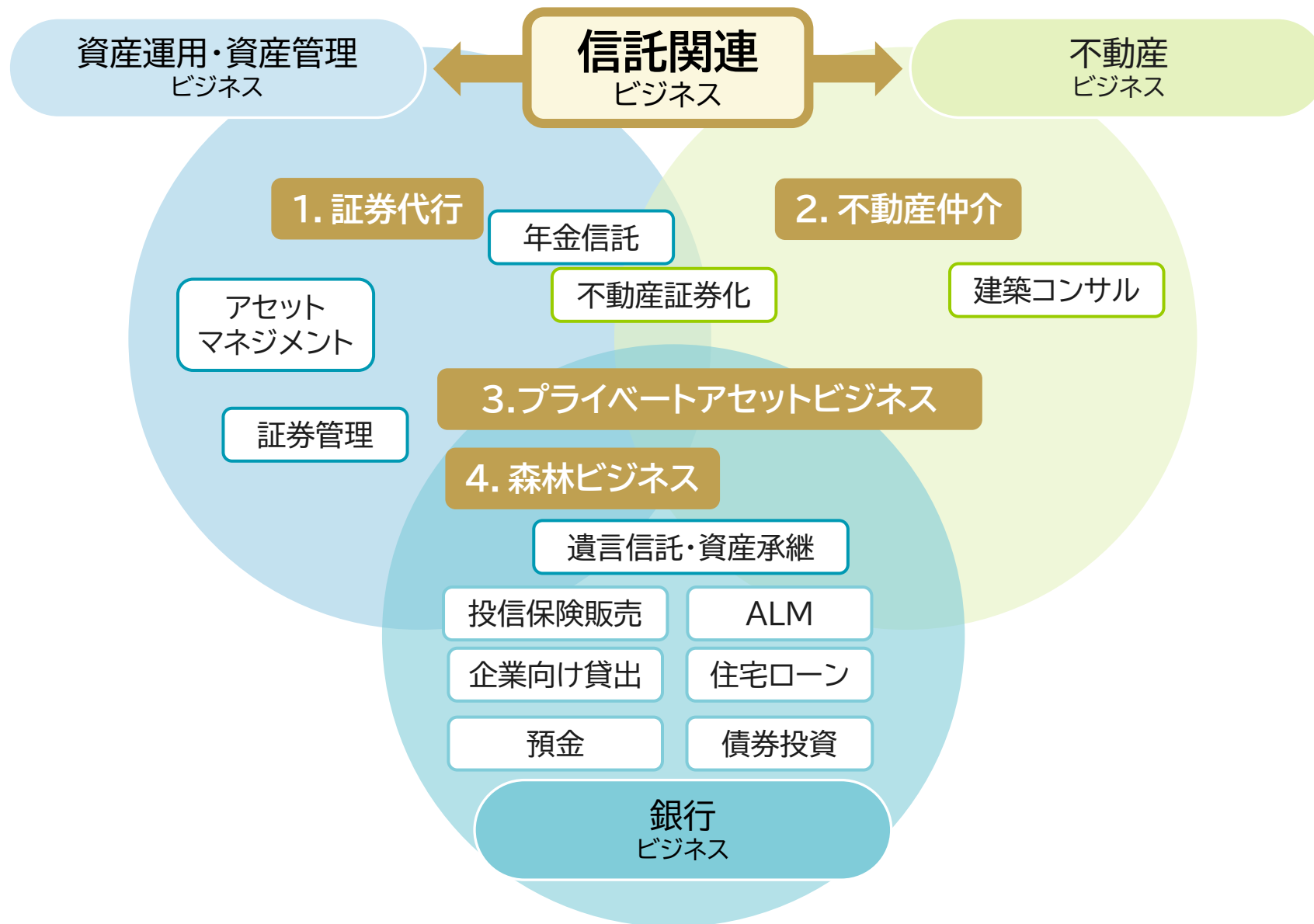
1. 三井住友トラストグループについて

2. 業績／株主還元方針

3. ビジネス紹介／成長戦略



幅広いビジネス展開



主な業務内容

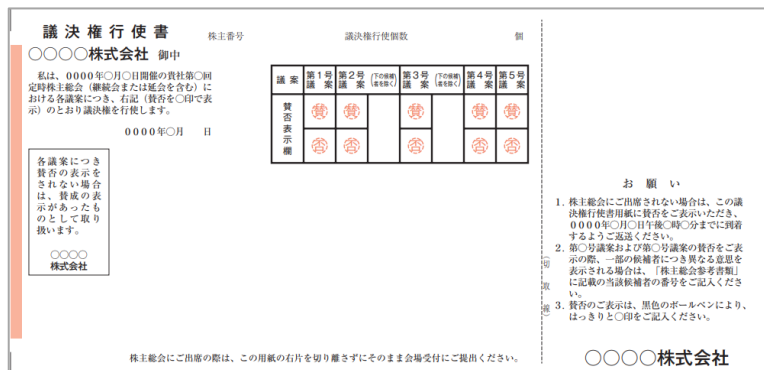
議決権行使集計、配当金支払いなど

24年度手数料実績*1

547億円

管理株主数国内シェア*2

 42%



議決権行使書

株主番号

議決権行使個数

株主番号

議決権行使個数

議案	第1号議案	第2号議案 (附則)	第3号議案 (附則)	第4号議案	第5号議案
賛成表示欄	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

お願い

- 株主総会にご出席されない場合は、この議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、0000年〇月〇日午後〇時〇分までに到着するように返送ください。
- 第〇号議案および第〇号議案の賛否をご表示の際、一部の候補者につき異なる意思を表示される場合は、「株主総会参考書類」に記載の当該候補者の番号をご記入ください。
- 賛否のご表示は、黒色のボールペンにより、はっきりと〇印をご記入ください。

株主総会にご出席の際は、この用紙の右片を切り離さずそのまま場受付にご提出ください。

〇〇〇〇株式会社

今後の収益拡大要素

個人株主数の増加
株式分割などのコーポレートアクションの増加
ガバナンス改善のトレンド加速

収益拡大に向けた取り組み

(発行体向け)
ガバナンスサーベイの実施
コンサルティングメニューの拡充

(株主向け)
株主向けアプリ「株主パスポート」の提供

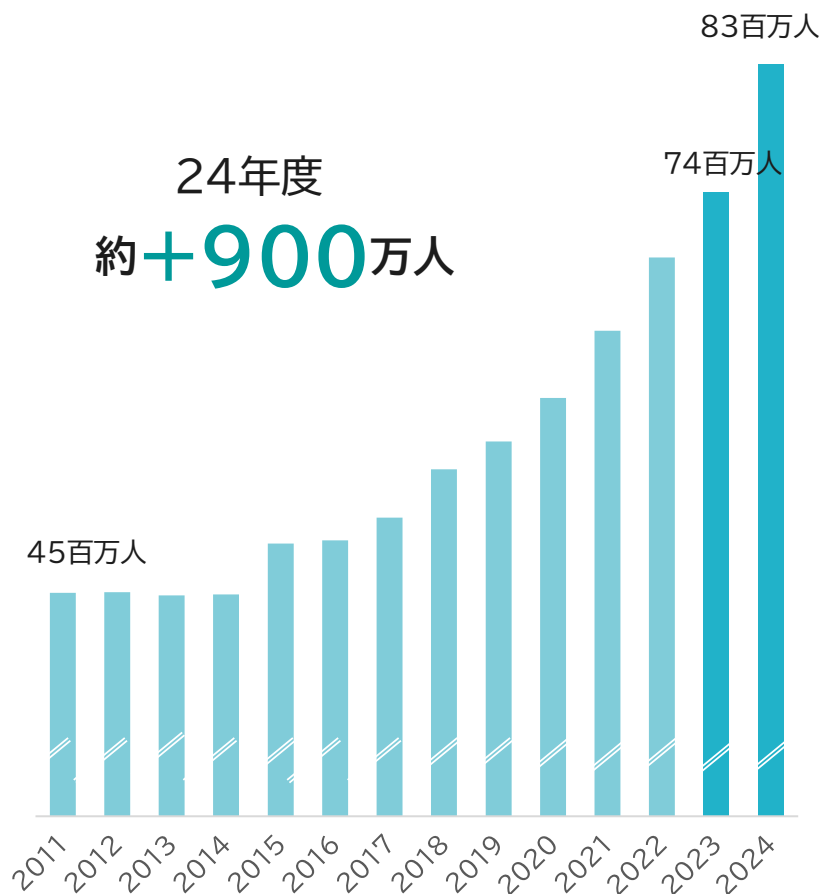


*1: 連結ベースの証券代行関連手数料。管理株主数に基づかない手数料を含む

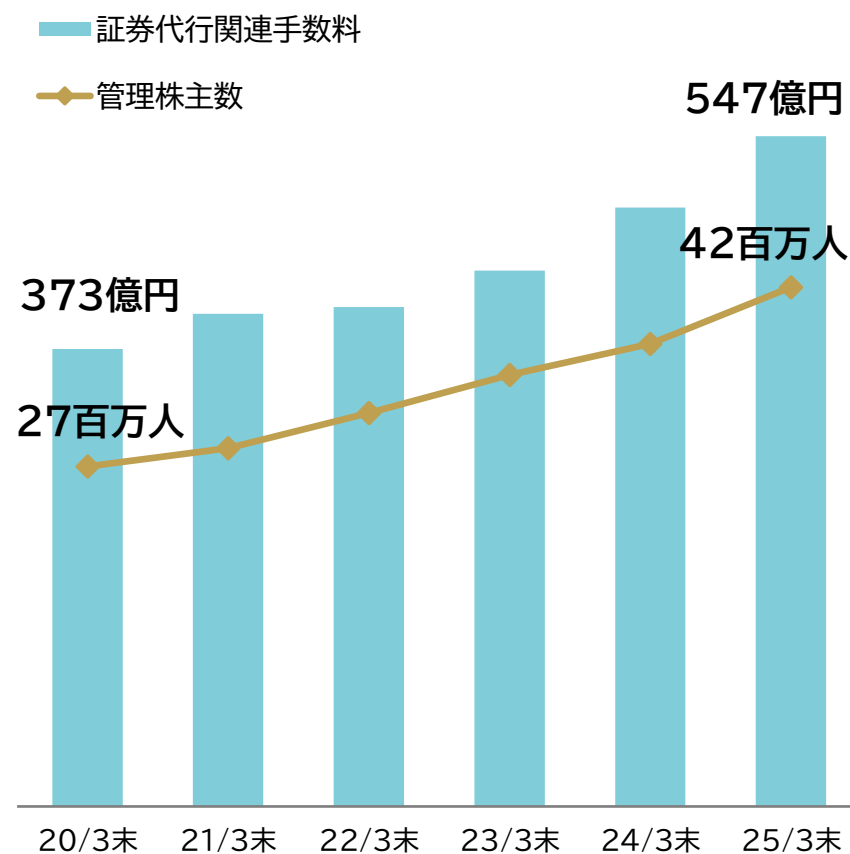
*2: 25/9末基準、管理株主数ベース

信託関連ビジネス ～証券代行～

【国内の個人株主数の推移*1】



【当グループの管理株主数と証券代行手数料*2の推移】



*1: (出展)東京証券取引所「株式分布状況調査」 *2: 連結ベースの証券代行関連手数料。管理株主数に基づかない手数料を含む

信託関連ビジネス ～不動産仲介～

主な業務内容

土地・建物の売買の仲介

お客さま： 個人 ～ 企業、投資ファンド

取扱物件： 居住用住宅 ～ オフィスビル、
商業施設、ホテル、
物流施設 etc.

24年度手数料実績*

632億円



*: 連結ベースの不動産関連手数料

今後の収益拡大要素

物件流通の増加 物件価格の上昇 海外からの投資資金流入

個人のお客さま

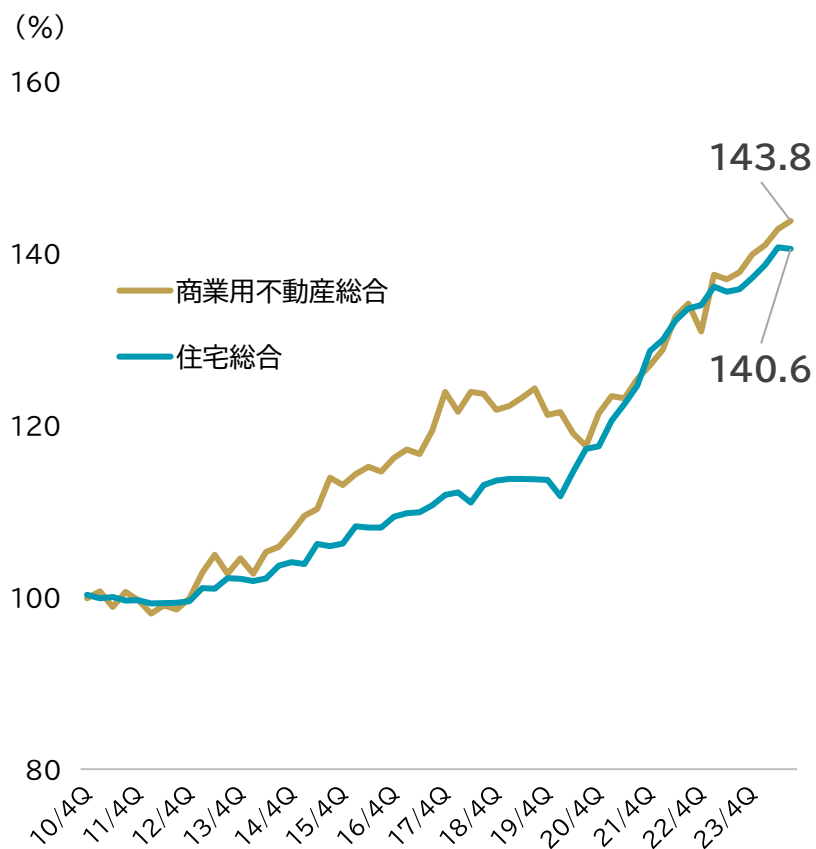
- 相続に伴う不動産売却
- ライフステージの変化に伴う住み替え需要

法人のお客さま

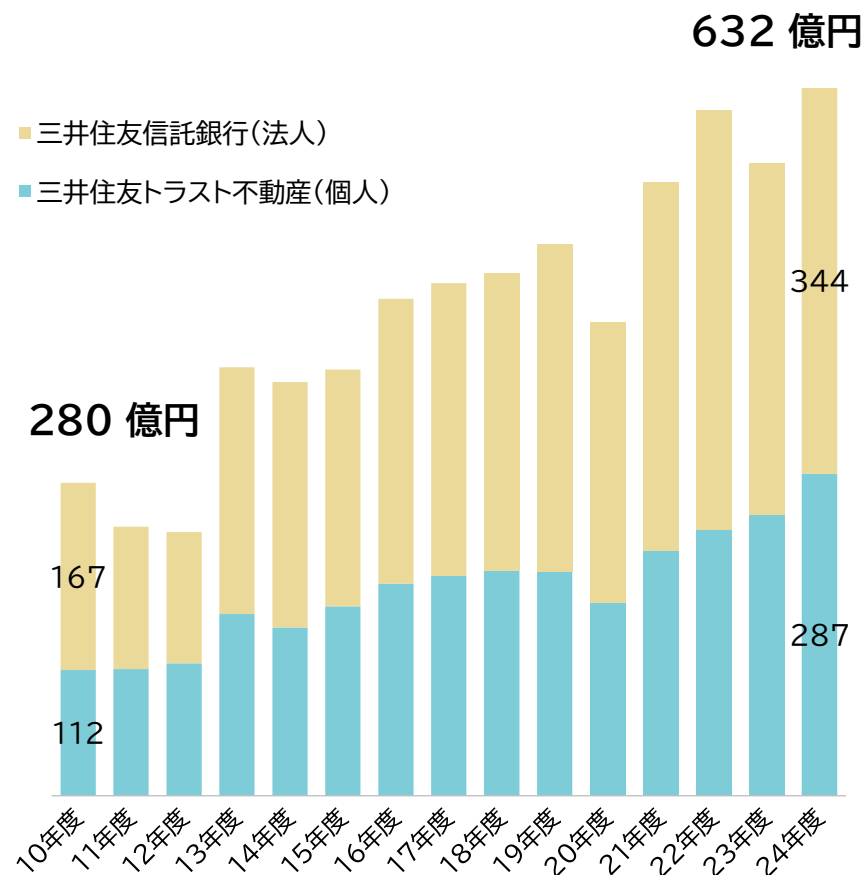
- 資本効率向上のための遊休不動産の売却
- 働き方の変化によるオフィス移転
- 脱炭素化に向けたサプライチェーンの見直し
- データセンター、物流センターの需要拡大

信託関連ビジネス ～不動産仲介～

【不動産価格指数(2010年=100)*】



【当グループの不動産仲介手数料の推移】



*: (出所)国土交通省「不動産価格指数(住宅)」、「不動産価格指数(商業用不動産)」

プライベートアセットビジネス ～今後の成長領域～

プライベートアセットとは？

公開市場で取引されない非公開の資産

アセットの例

- 非上場企業の株式
- 非公開の貸付債権
- 不動産(直接保有するビルや土地など)
- インフラ投資(道路・空港などの長期プロジェクト)

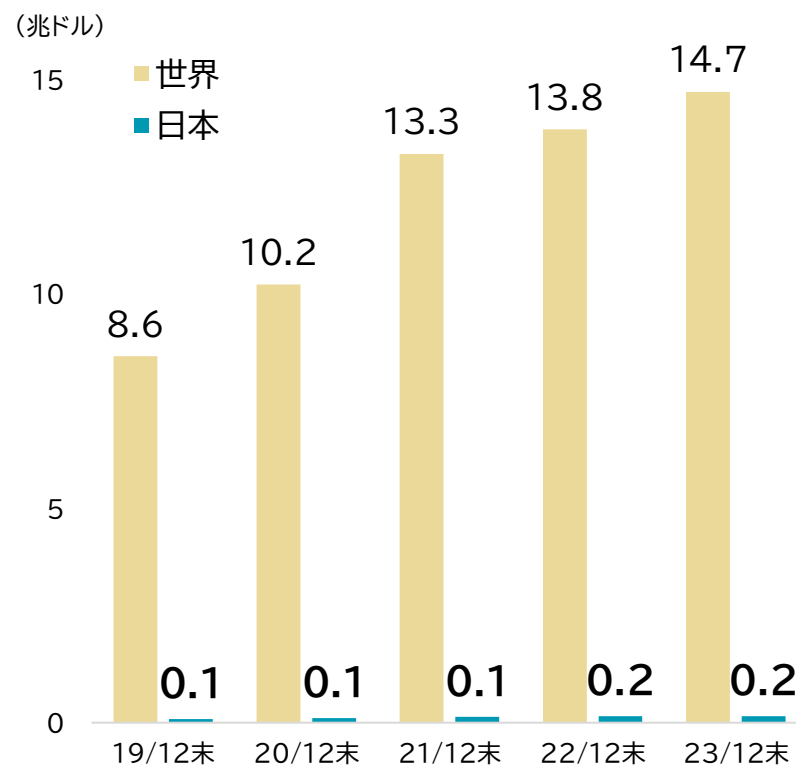


パブリックアセットの例
上場株式 / 国債・社債 / 上場不動産投資信託(REIT) / ETF

特徴

- すぐに売買できない
- 情報が非公開なため透明性が低い
- 専門知識やネットワークが求められる
- 相対的にリスクは高いが、高いリターンも望める
- 長期投資向き

【プライベートアセット残高のグローバル比較*】



国内市場はまだ小さく、
今後大きな成長が見込める領域

*: マーケットデータが取得できる資産運用会社・ファンドなどの投資残高に限る (出所)Preqin Pro

プライベートアセットビジネス ～今後の成長領域～

優良な投資家基盤

年金基金などの機関投資家

超富裕層を含む個人投資家



高い専門性

投資対象の発掘力
(法人取引を通じた案件獲得)

投資しやすい商品への組成力
(リスク分散、投資単価の引き下げ)

共通点は「長期の運用ニーズ」

投資家ニーズに合った投資機会を創出

多様な投資家が投資しやすい環境を生み出すことで、当グループも収益を拡大

プライベートアセット関連ビジネスにおける収益成長イメージ*

24年度実績

194億円



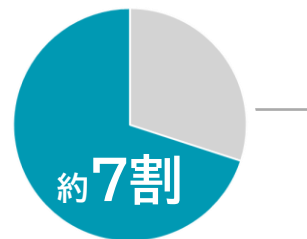
30年(ありたい姿)

約 450億円

*: プライベートアセットAUMに紐づく収益

社会課題の解決に向けた取り組み ～ 森林ビジネス ～

社会課題



- 日本国土に占める森林の割合
- 放置林や伐採跡地
- 森林所有者の人材不足、管理負担増



当グループのソリューション

- 森林所有者負担の軽減
- 地域の活性化の推進
- 国内初の森林信託(2020年8月)

豊富な森林資源の活用・再資源化

日本森林アセット



(引用元) 日本森林アセット株式会社

今後の成長可能性 ～資金・資産・資本の好循環による成長～

事業者



大企業・新興企業



海外

脱炭素化やDXに向けた巨額の資金ニーズ

政府は、国内投資規模を
2040年度**200兆円**
に拡大する計画を公表^{*1}

人生100年時代における 長期の資産運用・資産管理ニーズ

持続的なインフレ局面で、
家計資産約**3,000兆円**^{*2}が
投資にシフトする可能性

投資家



個人投資家



機関投資家

*1: (出所)内閣府「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2025年改訂版」 *2: (出所)日本銀行「資金循環統計」、内閣府「国民経済計算」

今後の成長可能性 ~資金・資産・資本の好循環による成長~



【強み②】市場の成長を取り込む多様なビジネス展開



資産管理
国内投信市場シェア*1: **33%**

証券代行
管理株主数市場シェア*2: **42%**

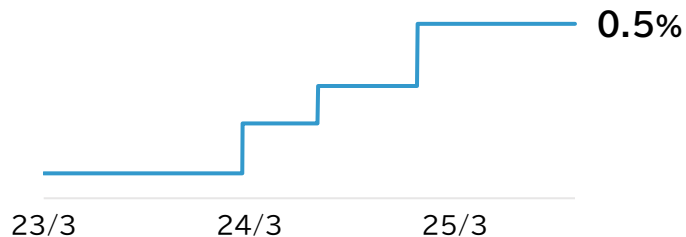
不動産
証券化受託市場シェア*2: **41%**

*1: 公募投信のみ(元本ベース)、2025年3月末 *2: 2025年3月末

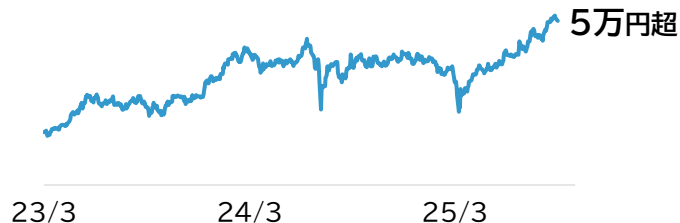
インフレ局面における信託関連ビジネス収益の拡大状況

市場環境

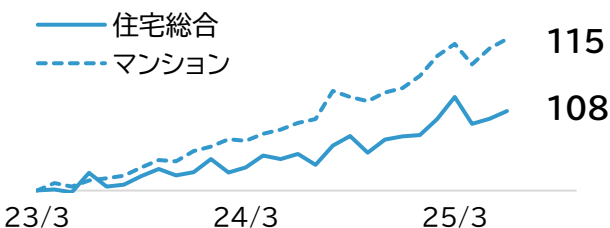
政策金利



日経平均株価



不動産価格指数*1



増益効果

(22年度比25年度計画)

政策金利変更
円金利上昇



利上げ影響
(資金利益)

+360億円

資産価格上昇
個人株主増加



販売会社管理
手数料等

+56億円

CAGR
6%

資産運用会社
収益*2

+132億円

CAGR
5%

資産管理会社
収益*3

+89億円

CAGR
8%

証券代行関連
手数料

+45億円

CAGR
6%

資産価格上昇
取引件数増加



個人向け不動産
仲介手数料

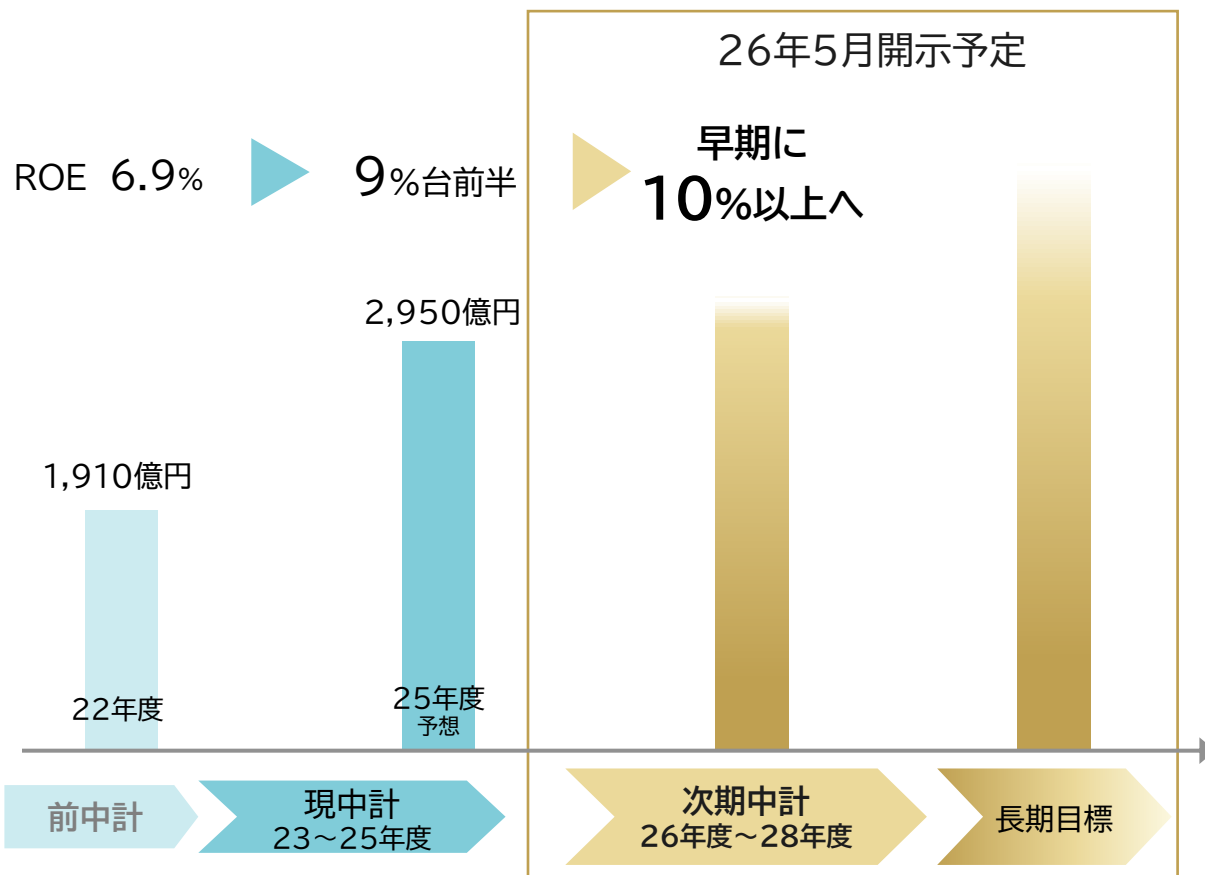
+63億円

CAGR
8%

*1: (出所) 国土交通省、2025年6月末時点 *2: 運用ビジネスの粗利 *3: 三井住友信託銀行の資産管理収益

今後の成長イメージ

自己資本ROE**10%**を通過点とする持続的な成長



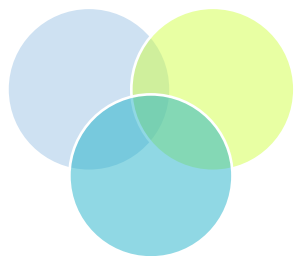
今後の成長機会・可能性

持続的な成長

- バランスシートの活用
- 資産運用ビジネスを軸にした成長

さらなる成長

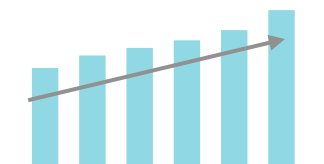
- 各種戦略の加速
 - 新しい市場の創出
 - 成長投資効果の発現
- マクロ経済環境の追い風
 - 追加利上げ
 - インフレによる資産価格上昇



商業銀行と異なるビジネスモデル



「資金・資産・資本の好循環」による成長戦略



安定・持続的な収益構造と株主還元

次回の権利付き最終日: 26年3月27日

株主・投資家向けの情報発信

当社HP



<https://www.smtg.jp/>

三井住友トラストグループ 託された未来をひらく

キーワード検索 English
調査レポート よくあるご質問 お問い合わせ

企業情報 **株主・投資家の皆さまへ** サステナビリティ ニュースリリース グループ情報 採用情報

CEOメッセージ
取締役執行役社長 (CEO)
高倉 透

企業情報 **株主・投資家の皆さまへ** サステナビリティ ニュースリリース グループ情報 採用情報

株主・投資家の皆さまへ

経営方針 (経営情報) > **各種レポート >** 財務情報 > **個人投資家の皆さまへ >**

株式・社債情報 > 株価チャート > IRカレンダー > 更新情報 >

サイトマップ (株主・投資家の皆さまへ) >

2025/11/14 お知らせ LGBTQへの取組評価「PRIDE指標」において、最高評価「ゴールド」を受賞 (191KB)

当社HPやYouTubeからご視聴いただけます

社長対談動画

27万回再生



エミン・ユルマズ氏
対談動画

NEW !



託された未来をひらく

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。また、監査を受けていない概算値を含むため、数値が変更になる可能性があります。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、決算短信（および決算説明資料）、有価証券報告書、ディスクロージャー誌をはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当該情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っており、また、これを保証するものではありません。

なお、本資料に掲載されている情報は情報提供を目的とするものであり、有価証券の勧誘を目的とするものではありません。